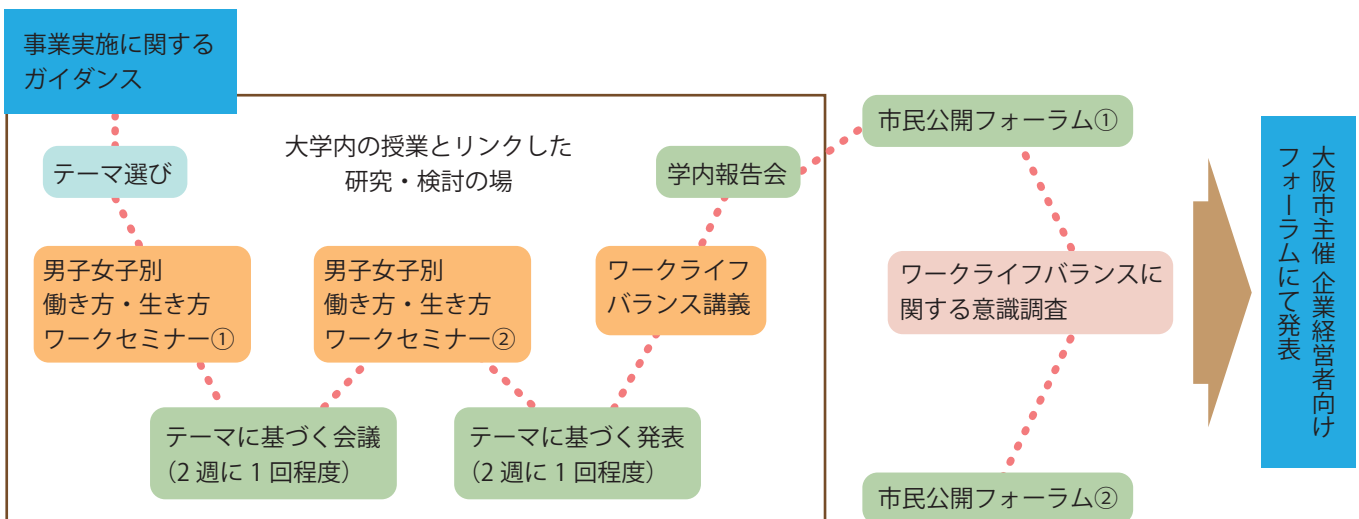


女性も男性も誰もが 自分の能力を発揮できる 社会になるためには？

女性の社会進出が進んでいく一方で、
男性の家事・育児分担がまだまだ進んでいない現状。
男性の働き方や意識の変化を促すにはどうしたらよいのだろう？
まだ学生だから、よくわからない…。
それなら、よくわかるために、調べてみよう、聞いてみよう！
公募によって採択された大学生が研究やイベントを実施しましたので報告します。
広く市民・事業者のみなさまにも考えていただくきっかけになれば幸いです。

- 実施事業者：特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪
- 事業期間：平成27年9月～平成28年3月
- 事業テーマ：ワーク・ライフ・キャリア開発プロジェクト
～男女で共に考える新しい働き方と生き方～
- 実施大学：大阪経済法科大学（大学コンソーシアム大阪会員大学からの公募により選定）
- 事業実施のながれ



主な活動内容

男子女子別働き方・生き方ワークセミナー



2年生・3年生の学生を中心に、以下の活動に取り組みました。

- ①入学前高校生スクーリング（高校生と大学生によるワークショップ）
- ②「男性・女性の働き方・生き方」についての講義・ワークショップ
- ③「ワークライフバランス」についての講義・ワークショップなどを実施
- ④「家庭・職場・地域のなかでの働き方・生き方」についての調査研究 など

学内報告会



2年生・3年生の学生が、互いの取組や研究成果9件について、報告し合いました。

各報告に対して、採点シートに記入しながら評価を行い、相互に学び合いました。

情報発信活動

大学ホームページによる情報発信をはじめ、FMキタ Be Happy! 789の番組「きらめく女性の応援ひろば～未来へレディ go!」に学生が出演して、活動を紹介していただきました。



市民公開フォーラム①



「地域・公共によるワークライフバランス支援を考える」

- 2016年1月30日（土）
- クレオ大阪西 ホール
- 内容

第Ⅰ部 基調講演

「働く女性が幸せに暮らせる都市の在り方」講師：榎村 久子氏

第Ⅱ部 学生による研究報告

「男女共同参画 男性の育児休暇取得」

第Ⅲ部 学生によるポスター報告

第Ⅳ部 パネルディスカッション

市民公開フォーラム②



「職場・組織にけるワークライフバランス支援を考える」

- 2016年2月6日（土）
- 阿倍野市民学習センター ホール

第Ⅰ部 基調講演

企業経営者等

第Ⅱ部 学生による研究報告

「ワークライフバランス～働くママさん編～」

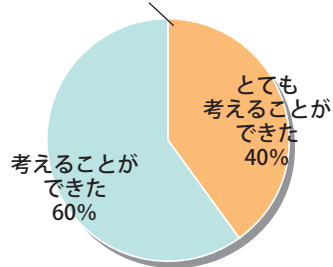
「女性の働きやすい環境づくり」

第Ⅲ部 パネルディスカッション

参加学生の意識の変化

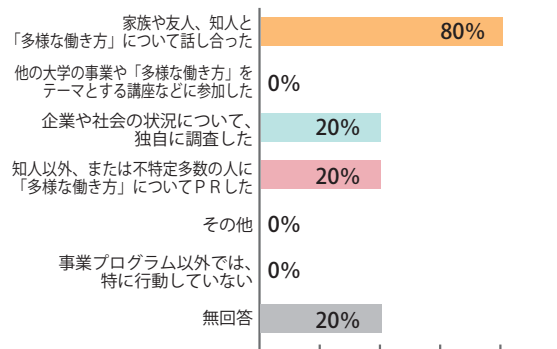
今回の事業を実施して、あなた自身が、男性の家事・育児分担などの役割が必要だと感じましたか？

考えることができなかった0%
まったく考えることができなかった0%



（今回の事業で企画・運営を担当した学生へのアンケート結果より）

今回の事業を通じて、事業プログラム以外で何か行動することがありましたか？（複数回答）



特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪

電話番号：06-6344-9560 FAX：06-6344-9561

メール：info@consortium-osaka.gr.jp

ホームページ：http://www.consortium-osaka.gr.jp/